

受付番号	5	受付月日	2月14日 午前・午後 9時55分
------	---	------	----------------------

東郷町議会議長 井俣憲治 殿

東郷町議会議員

議席番号 15 番 氏名 箕浦克巳 ㊟

## 一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 尾三地区自治体間連携について	<p>平成24年に相互の連携体制の確立・強化を目指し、自治体間連携研究会（日進市、みよし市、東郷町）を立ち上げたことに始まり、平成26年には豊明市が加わり、尾三地区自治体間連携協力に関する基本協定を締結して、他分野における相互の連携協力により地域社会の持続的な発展、地域の課題への対応に取り組んできた。その後、平成28年には長久手市も加わり、現在は5市町で様々な事業について自治体間連携を推進していると伺っている。</p> <p>広域による連携の取組は、効率的な自治体運営を推進していくための重要な手法の一つであると思う。</p> <p>以上を踏まえ、たうえで次のとおり問う。</p> <p>(1) 平成29年度までに開始した事業は。</p> <p>(2) 連携事業により期待される効果は。</p> <p>(3) 平成30年度に予定されている新たな連携事業は。</p> <p>(4) 今後継続して検討していく事業は。</p> <p>(5) 今後の自治体間連携に対する町の考え方は。</p>	町 長 担当部長
2 家庭ごみの適正排出について	<p>平成29年10月から不燃ごみ袋の変更があり（2月末で）5か月が経過した。</p> <p>変更を住民に周知し、取組を理解してもらい、袋の変更が環境施策のために、高い成果を上げる必要があると考える。</p> <p>ごみ袋変更後の排出状況や資源化を推進するための町の取組を啓発の観点から伺う。</p>	町 長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>ごみの減量が進んでいるとはいえ、住宅密集地域では、住宅開発に伴って、ごみ集積場所が新たに必要となるが、ごみ集積場所の設置について、町の考え方を聞く。</p> <p>(1) 不燃ごみ袋等の変更と資源化について</p> <p>① 不燃ごみ袋を資源袋に変更した主旨は。</p> <p>② 資源袋の変更後の状況は。</p> <p>③ 町民1人一日当たりの排出量は。</p> <p>④ 資源化に向けた今後の取組は。</p> <p>(2) ごみ集積場所について</p> <p>① 拠点収集（ごみ集積場所）の現状は。</p> <p>② 新規開発でのごみ集積場所の設置は。</p> <p>③ セントラル地区の集積場所の設置は。</p>	町 長 担当部長

(注)要旨は、具体的に記載すること。